

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名：グループホームさわらび

サービス種類：■グループホーム ・ □小規模多機能型居宅介護

□地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

□地域密着型通所介護 ・ □認知症対応型通所介護 (該当に■)

日 時： 令和5年6月13日(火曜日) 13時30分～14時30分

場 所：グループホーム ホール

出席者：6人

利用者代表	1人	知見を有する者	1人
利用者家族	1人	大田市職員	1人
地域住民の代表	1人		
事業所職員(職名：理事長、管理者、ケアマネ)			3人

報告事項：

利用者の状況

- ① 入所者、登録者、利用者の人数 9名
- ② 要介護度 要介護1～3 平均 1.4
- ③ 男女比率 女性9名
- ④ 年 齢 平均92.2歳
- ⑤ 地域別利用 大田市内9名

議 題：

1 活動状況報告

コロナの面会制限も緩和され、5月は面会が11回ありました。昨日はふれあいの湯(ラジウム鉱泉入浴)を実施しました。ホールのエアコン取替工事の為、マイクロバスで外出します。介護相談員の方も3年ぶりに来所されました。

2 意見、要望等

(知見者)

報告を聞いて、コロナで苦労されたんだと思った。利用者に対するサービス面もうまくいっていると思う。必要経費だと思うが大変だと思う。運営は上手くいっていると思う。みなさんお元気で良いと思う。

(地域住民代表)

2 回目の参加になります。民生委員の会にも報告しました。自分たちに出来ることがあれば、協力します。

(利用者家族代表)

マスコミ等で高齢者施設の経営難や人材不足について報道されている。経営難や人材不足は政府も知っている事です。さわらびはうまくいっていると思う。適切な対応がとられているんだろう。これからも大変な状況は続くと思う。

(利用者代表)

食事はおいしいです。いいでな。

(市役所)

コロナも5類に移行したが、市内でもポツポツでている。気をつけなければならぬ。症状は軽いが、感染力が強い。以前以上に神経を使っていると思う。熱中症、食中毒、はしかにも注意して下さい。

(理事長)

令和4年度はコロナを感じた1年でした。2月にはサンシルバーでもクラスターが発生しました。ウクライナ侵攻で、物価が高騰しています。人材不足も深刻です。GHは24年経過したので、去年は照明一式交換、今年はエアコン取替工事をします。

(所長)

昨日はふれあいの湯(ラジウム鉱泉入浴)を実施しました。明日はエアコン取替工事の為、マイククロバスで外出します。

3 その他

身体拘束適正化検討委員会 身体拘束なし。

4 次回予定開催日

令和5年8月8日(火) 13:30~